

第7回
開催

人生の終焉を迎える人に どう語りかけるか？

2023年5月21日（日）10:00-16:00

Web開催（9:30ミーティングルーム開放）
一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会

日本エンドオブライフケア学会では今年もセミナーを開催します。テーマはエンドオブライフケアにおけるコミュニケーションです。今年は講義だけでなく演習も取り入れております。ぜひ、ご参加ください。

【対象】医師・看護師・介護職員などの医療・保健・福祉職

【参加費】学会員 3,000円 非学会員 5,000円

【定員】▶▶▶ 500名 *定員になり次第受付終了予定

【締め切り】▶▶▶ 締め切り2023年5月12日（金）

*お申込みをいただいた方のみ、当日参加できなかった場合オンデマンド配信を予定しています

【プログラム】▶▶▶ 講演内容・講師については裏面を参照

【注意事項】・Zoomが設定できるPCかスマホをご準備、インターネット接続環境が整った環境で受講ください。

・事前に参加URL/講義資料PDFを配布しますのでご準備ください。申し込み者以外に共有やネット拡散しないでください。

【申し込み】日本エンドオブライフケア学会HP

【参加フォーム】<https://forms.gle/7V6EcmNUJxy9mSm4A>

またはこちらのQRから→

主催：一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会
エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会





第7回 エンドオブライフセミナー



『人生の終焉を迎える人にどう語りかけるか？』 プログラムメニュー

1部：司会・座長 茨城県立医療大学 那須真弓

●10:00～ 挨拶

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会副委員長
安城更生病院 杉浦真

●10:05～11:00
講義 1

「非がん疾患の病みの軌跡と予後について」
東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター所長
平原佐斗司

●11:00～12:00
講義 2

「予後が悪い難病の方への説明」
国際医療福祉大学市川病院神経難病センター長
国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター教授
荻野美恵子

2部：司会・座長 日本医科大学付属病院 川添紀子（老人看護CNS）

●12:30-13:00
講義 3

「残された時間を告げたあとのフォロー」
安城更生病院 杉浦真

●13:00-14:20
シンポジウム

「人生の終焉を迎える人にどう語りかけるか」
群馬大学 京田亜由美（がん看護CNS）
NPO法人マギーズ東京 岩城典子

3部：司会・座長 群馬大学大学院保健学研究科 伊東美緒

●14:20-15:50
実演演習

「人生の終焉を迎えた場面でどう語りかけるか？
実演で考えてみよう！」 

実演者：群馬大学 内田陽子
群馬県立県民健康科学大学 戸谷幸佳（老人看護CNS）
コメンテーター：杉浦真・京田亜由美・岩城典子

●15:50～挨拶

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会委員長
日本エンドオブライフケア学会第6回学術集会大会長 群馬大学 内田陽子

問い合わせ・事務局：

株式会社 k l a r（クラール） 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-23-4
TEL. 027-260-9525/FAX. 027-260-9322 E-mail. information@klar.co.jp